

みなみっ子だより

過ぎたるは、なお及ばざるが如し

本校では、子どもたちがたくさん花や野菜を育てています。ハウセンカやヘチマ、シシトウ、ミニトマト、アサガオ等々。今年度は「人権の花」の取り組みで、たくさん花の種もいただき、マリーゴールドや綿、ひまわりも植えています。いつも子どもたちの登下校の見守りをしてくださっている、婦人会の北村恭子さんも、小学校へサルビアの花の苗をたくさん寄贈してくださいました。そして、この猛暑の中、土曜日に学校に来られて、花壇に植えてくださっていました（本当にありがとうございました）。この苗は北村さんが、種から大事に育ててこられたそうです。「我が子のように、とても可愛くてしょうがないんよ。水やりも、葉にかからないようにそっとやってたのよ」とおっしゃっていました。



（サルビアの苗）

美しい花を楽しむために、水やりは欠かせない季節となりました。「葉にかからないように」と北村さんがおっしゃっていたように、水やりは簡単ですが、なかなかコツがいるものです。この季節、ちょっと水やりを忘れると、すぐに枯れてしまいます。かといって、いつもいつもたっぷりあげ過ぎていても、花は枯れたり腐ったりしてしまいます。水やりのコツは、植物が必要としている時に、たっぷりとプランターの下から流れ出るくらいにやることだそうです。そして時々、様子をよく見て、水をやらない日を作ります。土の表面がすっかり乾く日を作るとよいのだそうです。土の中の水分が少なくなると、根っこは危機感を覚え、どんどん伸び広がっていき、結果として、しっかりと根を張ります。根がしっかり張れば、植物はとても強くなり、ちょっとの日照りや風にも耐えることができるそうです。また、どんなによい肥料でも、あげ過ぎては何にもならず、結局、植物を枯らしてしまうこととなります。まさに「過ぎたるは、なお及ばざるが如し」です。

こうして考えてみると、植物を育てることは、子育てと、とてもよく似ていると思います。与えすぎて子どもの自律を阻んでしまう（枯らしてしまう）、というのは物であったり、過干渉であったりするのかもしれませんが、あげないと枯れてしまう命の水は、愛情や抱っこや、優しい言葉がけだったりするのでしょうか。時々、水を与えず土の表面を乾かすというのは、「ゲームがしたい～」と言ってきた時に、「宿題を済ませてからね」とか、「〇〇のおもちが欲しい～」とおねだりしてきた時に、「お誕生日まで待とうね」と声をかけるなど、今すぐ要求に応えるのではなく、楽しみに待たせる工夫をするということなのかもしれません。あふれ出るほどの愛情（子どもたちが自分は愛されている、大事な子なんだと思える）を注ぎつつ、時には不足も味わわせながら、「我慢」や「待たせる」ことも大切な子育てと言えるでしょう。このようなことを繰り返しながら、大地にしっかりと根を張った強い子どもを育てていきたいものです。

これから長い夏休みに入ります。自分で計画を立て、家族の一員としての仕事を任せ、自分の責任において様々なことにチャレンジさせてみる、そんな夏休みもいいかもしれませんね。子どもは、信頼して任せると、意外と頑張るものだと思います。また、1学期は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、参観日等の行事が中止となり、お子様の日頃の様子を十分お伝えすることができず、大変残念に思っております。2学期は大きな行事も予定しています。安全・安心な状況で観ていただく日が、一日も早く訪れることを願うばかりです。本当に1学期、様々なことをご理解、ご協力を賜りありがとうございました。



地域の皆さん、いつも登下校の見守りをしてくださってありがとうございます。



植物を愛おしむ心が育ってきています

「校長先生、見て見て～」と、かわいい手で私の腕を引っ張る1年生のYさん。「どうしたの？」と尋ねると、「ぼくのアサガオがね、もうすぐ咲きそうなんだよ」と自分の植木鉢のところまで案内してくれました。なるほど、かわいい蕾たちが、「ここだよ」とこちらを見えています。「もうすぐ咲きそうだね～。何色のお花が咲くかなあ～」という、ワクワクした表情で、その蕾をじっくり観察していました。そして、「こんなにツルが伸びてるんだよ。ピンと伸ばしたらこれくらいかな～」と背高のつぼを見せてくれました。「そうだね。どこまで伸びていくのかな～。楽しみだね」とお話をしました。毎日水やりをしながら、アサガオの生長をまじかによく観察していたのでしょう。植物を愛おしむ優しい心が育ってきているなあと嬉しくなりました。



いつも温かい見守りありがとうございます！



毎月、第2月曜日の朝、正門のところで婦人会の方々が挨拶に立ってくださっています。

また、安心安全の方々も、毎日、子どもたちの登下校の見守りをしてくださっています。暑い中、いつも本当にありがとうございます。



(青パト出発式の様子 6月30日)

クロームブックを使って学習！



1人1台端末 Chromebook (クロームブック) というパソコンで、インターネットを使って調べ学習をしたり、さまざまなアプリを使って基礎学習の習得に活用したりしています。カメラ機能もついているので、写真や動画を撮って、調べたことや見つけたことを友達に紹介したりする学習も行っていく予定です。

千葉県事故を受けて (6月29日)

6月29日の一斉下校の際に、千葉県八街市で下校途中の小学生の列にトラックが突っ込み、児童5人が死傷した事故受け、岡山県北警察署等、20名以上の方々が、下校の見守りに来てくださいました。課長さんからもご挨拶を頂きました。多くの方に見守って頂きながら、子ども達は安心して下校することができました。

